# 中部運輸局

平成30年7月3日発行

# 中部地方における平成29年度の運輸の動き

#### 凡例(対前年増減率)

1	7	<b>-</b>	<b>4</b>	4
+5%以上	+5%未満 +1%超過	+1%未満 -1%超過	-1%未満 -5%超過	-5%以下

連絡先 〒460-8528

愛知県名古屋市中区三の丸2-2-1 国土交通省 中部運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課

Tel 052-952-8047

### <旅客輸送> ○鉄道(P6)

平成29	年度計	4~6	月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3月期計		
	うち新幹線		うち新幹線		うち新幹線		うち新幹線		うち新幹線	
7	*	7	7	7	7	7	7	7	7	
1.7	3.1	2.0	4.0	1.8	2.8	1.7	3.7	1.2	1.8	

- ・管内主要4者における平成29年度の輸送人員は1,535,574千人、+1.7%で、引き続き増加となりました。
- ・そのうち東海道新幹線の輸送人員は169,972千人、+3.1%で、引き続き増加となりました。

○乗合バス(P7)

平成29	年度計	4~6)	月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3月期計		
名市交	他10社	名市交	他10社	名市交	他10社	名市交	他10社	名市交	他10社	
7	<b>^</b>	•	<b>^</b>	<b>*</b>	<b>^</b>	<b>*</b>	<b>*</b>	7	<b>-</b>	
1.6	0.2	1.3	$\triangle$ 0.1	1.5	$\triangle$ 0.1	1.7	1.2	1.7	$\triangle$ 0.3	

<u> </u>	<u> バス(P</u>	<b>2</b> 7)		
平成29 年度計	4~6 月期計	7~9 月期計	10~12 月期計	1~3 月期計
Ľ	1	7	4	*
∧ 3.4	$\wedge$ 1.0	$\triangle 4.6$	$\triangle$ 5.5	$\triangle$ 2.3

- ・管内主要10者及び名古屋市交通局における平成29年度の輸送人員は288,061千人、+0.8%で、増加となりました。
- ・名古屋市交通局の輸送人員は、125,843千人、+1.6%で、引き続き増加となりました。
- ・管内主要10者の輸送人員は、162, 218千人、+0. 2%で増加となり、そのうち高速バスの輸送人員は、3. 304千人、+2. 3%で、引き続き増加となりました。
- ・貸切バス管内主要10者の平成29年度の輸送人員は、6,989千人、-3.4%で、引き続き減少となりました。

#### ○タクシー(P8)

- ・平成29年4月以降、調査対象の変更の変更により数値が不連続なため、対比は表示しないことといたします。
- ・なお各月公表版に、輸送人員及び対前年同月比の調整値を掲載しています。

<b>O</b> フェ	リー(P8	3)		
平成29 年度計	4~6 月期計	7~9 月期計	10~12 月期計	1~3 月期計
7	1	7	V	•

・フェリー管内4社における平成29年度の輸送人員は、811千人、-1.3%で、引き続き減少となりました。

<u>○航空(P9)</u>

平成	29年度計	4~6,	月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3,	月期計
国際網	泉 国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線
1	7	7	1	1	7	1	7	7	7
6.3	4.1	3.9	9.5	8.8	2.7	9.9	2.3	2.9	2.6

- ・中部国際空港及び富士山静岡空港における平成29年度の国際線輸送人員は、5,859千人、+6.3%で、引き続き増加となりました。
- ・中部国際空港、県営名古屋空港及び富士山静岡空港における平成29年度の国内線輸送人員は、7,252千人、+4.1%で、引き続き増加となりました。

<貨物輸送> ○IR貨物(P10)

<u> </u>	<u> </u>														
<u>1</u>	<sup>Z</sup> 成29年度	き計	4	-~6月期	計	7~9月期計		10	10~12月期計		1~3月期計		計		
	うちコンテナうち車技			うちコンテナ うち車扱			うちコンテナうち車扱			うちコンテナ うち車扱			うちコンテナうち車扱		
7	1	<b>-</b>	7	1	Ľ	<b>→</b>	1	<b>←</b>	7	77	7	7	7	7	
2.6	5.0	0.1	2.1	6.9	△ 3.2	0.0	6.8	$\triangle$ 6.4	3.8	3.4	4.2	4.1	3.2	4.8	

- ・日本貨物鉄道東海支社発における平成29年度の輸送トン数は、5,311.4千トン、+2.6%で、引き続き増加となりました。
- ・そのうちコンテナ貨物については、2,683.0千トン、+5.0%で、引き続き増加となりました。
- ・また、車扱い貨物については、2.628.4千トン、+0.1%で、引き続き増加となりました。

○トラック輸送(P11)

平成29	年度計	4~6)	月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3月期計		
特別積合せ	宅配便	特別積合せ	宅配便	特別積合せ	宅配便	特別積合せ	宅配便	特別積合せ	宅配便	
<b>-&gt;</b>	7	7	<b>*</b>	7	<b>*</b>	7	7	7	<b>-</b>	
0.3	1.6	1.6	3.6	1.0	2.1	1.3	1.3	$\triangle$ 3.0	$\triangle$ 0.8	

- ・特別積合せトラック管内発主要8社における平成29年度の輸送トン数は、8,577千トン、+0.3%で、引き続き増加となりました。
- ・管内発主要7社における平成29年度の宅配便取扱個数は、326,873千個、+1.6%で、引き続き増加となりました。

〇フェリー(P12)

	平成	过29年度		4	~6月期記		7	~9月期		10	~12月其		1~3月期計		
トラッ	ック	バス	乗用車	トラック	バス	乗用車	トラック	バス	乗用車	トラック	バス	乗用車	トラック	バス	乗用車
7			7	K	7	1	•	7	<b>*</b>	7	7	7	<b>^</b>	<b>→</b>	<b>→</b>
2.4	4	$\triangle 2.9$	3.2	3.3	$\triangle$ 1.1	12.1	7.9	$\triangle$ 3.0	3.5	$\triangle 2.0$	$\triangle 2.0$	$\triangle$ 3.3	0.6	$\triangle$ 6.0	0.0

- ・フェリー管内4社における平成29年度のトラック航送台数は、118,965台、+2.4%で、増加となりました。
- ・バス航送台数は、4,975台、-2.9%で、引き続き減少となりました。
- ・乗用車航送台数は、268, 676台、+3. 2%で、増加となりました。

○倉庫(P13)

平成29	年度計	1 0/	月期計	. 0	月期計	10~12	2月期計	1~3月期計		
普通	冷蔵	普通	冷蔵	普通	冷蔵	普通	冷蔵	普通	冷蔵	
1	4	1	4	1	<b>←</b>	1	4	7	7	
5.6	$\triangle$ 14.5	6.5	$\triangle$ 16.1	6.4	$\triangle$ 17.3	5.4	△ 18.7	3.9	$\triangle 2.5$	

- ・普通(1~3類)倉庫における平成29年度の愛知県・岐阜県・三重県合計入庫高は、17,962千トン、+5.6%で、引き続き増加となりました。
- ・冷蔵倉庫における平成29年度の合計入庫高は、1,425千トン、-14.5%で、減少となりました。

○港湾輸送(P14)

	11 / Alin K					T			I					
平	成29年度	き計	4	[~6月期]	計	7~9月期計			10~12月期計			1~3月期計		
	うち輸入うち輸出		うち輸入 うち輸出			うち輸入うち輸出			うち輸入 うち輸出			うち輸入 うち輸出		
7	77	<b>\</b>	7	77	<b>L</b>	7	77	Ľ	7	<b>-</b>	7	77	<b>-</b>	*
1.1	1.3	$\triangle 0.5$	1.7	2.4	△ 1.4	△ 1.0	3.3	△ 4.8	2.7	0.7	3.0	1.0	△ 0.9	1.2

- ・名古屋港主要10社における平成29年度の貨物取扱量は、126.859千トン、+1.1%で、引き続き増加となりました。
- ・そのうち輸入貨物の取扱量は、47, 232千トン、+1. 3%で、引き続き増加となり、輸出貨物の取扱量、は64, 145千トン、一0. 5%で、引き続き減少となりました。
- ・また、国内移入貨物の取扱量は、7,328千トン、+12.4%で、引き続き増加となり、国内移出貨物の取扱量は、8,154千トン、+3.9%で、引き続き増加となりました。

<u>○航空貨物(P15)</u>

平成29	9年度計	4~6	月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3,	月期計
国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線
1	7	<b>*</b>	<b>(</b>	<b></b>	<b>^</b>	1	7	1	<b>→</b>
8.7	△ 1.1	3.0	8.7	11.4	△ 0.4	12.0	$\triangle 1.9$	8.3	△ 10.0

- ・中部国際空港における平成29年度の国際線取扱トン数は179,982トン、+8.7%で、引き続き増加となりました。
- ・同じく国内線取扱トン数は23,335トン、-1.1%で、引き続き減少となりました。

<その他> ○旅行業(P16)

	平成29	年度計		月期計	7~9)	月期計	10~12	2月期計	1~3,	月期計
	海外	国内	海外	国内	海外	国内	海外	国内	海外	国内
	7	<b>→</b>		7	<b>-</b>	<b>←</b>	7	<b>→</b>	1	7
I	4.0	$\triangle$ 5.1	6.6	$\triangle 4.9$	0.6	$\triangle$ 5.3	2.1	$\triangle$ 5.4	7.8	$\triangle$ 4.6

- ・管内主要5社における平成29年度の海外旅行取扱額は、81,621百万円で、+4.0%で、増加となりました。
- ・同じく国内旅行取扱額は、175,601百万円、-5.1%で、引き続き減少となりました。

○自動車新車登録(届出)台数(P17)

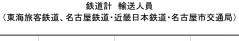
平成29	9年度計	4~6,	月期計	7~9,	月期計	10~12	2月期計	1~3,	月期計
自動車	軽自動車	自動車	軽自動車	自動車	軽自動車	自動車	軽自動車	自動車	軽自動車
<b>-</b>	<b></b>	•	1	7	1	7	<b>*</b>	3	7
$\triangle 0.6$	8.5	7.3	19.5	$\triangle$ 2.2	9.9	$\triangle 1.5$	3.0	$\triangle$ 4.3	4.7

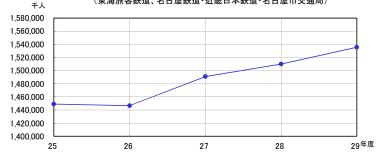
○自動車保有車両数(P17)



- ・管内の平成29年度の新車自動車登録台数は、568,618台、-0.6%で、減少となりました。
- ・管内の平成29年度の新車軽自動車届出台数は、294, 388台、+8.5%で、増加となりました。
- ・管内の平成29年度末における自動車保有台数は、12,003千台、+0.5%で、引き続き増加となりました。

	分類								鉄		道								
年 月	項目	東海旅客鉄道	東海道新	幹線	東海旅客	S鉄道 在:	来線	名	古屋鉄道		管内	近畿日本鉄	道	名古	屋市交通局		Í	鉄道計	
	数值	輸送人員 -	増減率 対前年 対前		輸送人員	増減 対前年		輸送人員	増減 対前年		輸送人員	増減 対前年		輸送人員	増減率 対前年 対		輸送人員	増減率 対前年 対	
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%
平成25年度	計	154,816	3.7	8.3	395,483	2.2	2.9	361,488	3.5	5.0	102,166	3.3	3.8	447,558	3.3	5.9	1,449,068	3.1	5.9
平成26年度	計	157,369	1.6	5.5	391,247	Δ 1.1	1.1	360,107	△ 0.4	3.1	98,888	△ 3.2	0.0	451,491	0.9	4.2	1,446,736	△ 0.2	2.9
平成27年度	計	162,958	3.6	5.3	400,796	2.4	1.3	373,513	3.7	3.3	100,396	1.5	△ 1.7	466,068	3.2	4.1	1,490,907	3.1	2.9
平成28年度	計	164,919	1.2	4.8	405,183	1.1	3.6	378,874	1.4	5.2	101,434	1.0	2.6	472,582	1.4	4.7	1,510,058	1.3	4.4
					:	i		:							į				
平成29年度	計	169,972	3.1	4.3	410,479	1.3	2.4	386,870	2.1	3.6	102,219	0.8	1.8	479,366	1.4	2.9	1,535,574	1.7	3.0
うち4~6	月 計	41,354	4.0	5.1	103,717	1.8	3.5	99,126	2.2	4.0	26,316	1.9	2.4	122,619	1.4	3.0	389,853	2.0	3.6
うち7~9	月 計	43,203	2.8	1.9	105,022	1.2	2.4	97,871	2.4	3.6	25,883	0.6	1.6	121,138	1.9	2.9	389,746	1.8	2.8
うち10~12	月計	44,610	3.7	5.4	103,956	1.0	2.1	96,292	2.3	4.0	25,620	0.5	1.7	119,964	1.6	3.2	386,979	1.7	3.2
うち1~3	月 計	40,805	1.8	4.0	97,784	1.2	1.6	93,581	1.5	2.7	24,400	0.0	1.5	115,645	0.9	2.3	368,996	1.2	2.3
		:	:		;	;		:	:			<u>: :</u>						<u> </u>	
担当部誌	果							鉈	. 道	部	監 理	課							
					·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										· <u> </u>	
備考		鉄道計は、東海	旅客鉄道の	在来線	、東海道新幹	線、名古屋館	鉄道、近畿	と 日本鉄道のう	ち管内分(赤	目口駅以	以東)、名古居	<b>尼市交通局</b> の	の合計						





- 1 特記しない限り「年度」は、4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は、1月1日から12月31日までとした。
- 2. 各欄の単位未満の数値は、原則として四捨五入したものである。 したがって、合計数値と内訳数値が一致しない場合がある。
- 3. 表中の符号は、次のとおりである。

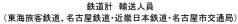
「0」、「0.0」・・・単位未満 「一」・・・皆無又は年度数値に同じ

4. 用語の使い分けは、次のとおりである。

「管内」・・・・・・愛知、静岡、岐阜、三重、福井の5県である。

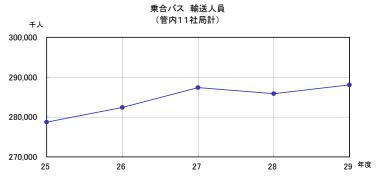
「増減率」・・・各項目における百分率での増減を示す。

5. 自動車保有車両数とはその年度、及び四半期末時点での保有台数を示す。

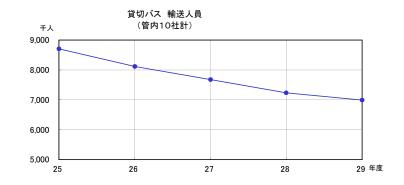




	分類					乗	合	バス						貸	切バス	
年 月	項目	管	内10社		うち高速	とバス管内10	社	名古	屋市交通局		乗	合バス計		管	内10社	
	数值	輸送人員	増減 対前年 対		輸送人員	増減 対前年 対		輸送人員	増減 対前年 対		輸送人員	増減 対前年 対		輸送人員	増減 対前年	
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%
平成25年度	計	161,112	3.2	△ 0.2	2,579	58.9	58.9	117,598	2.5	4.2	278,710	2.9	1.6	8,706	△ 2.1	51.6
平成26年度	計	163,297	1.4	4.6	3,194	23.9	96.8	119,118	1.3	3.8	282,415	1.3	4.3	8,113	△ 6.8	△ 8.8
平成27年度	計	164,814	0.9	2.3	3,217	0.7	24.7	122,596	2.9	4.3	287,410	1.8	3.1	7,676	△ 5.4	△ 11.8
平成28年度	計	161,953	△ 1.7	△ 0.8	3,229	0.4	1.1	123,895	1.1	4.0	285,848	△ 0.5	1.2	7,232	△ 5.8	△ 10.9
											i				į	
平成29年度	計	162,218	0.2	△ 1.6	3,304	2.3	2.7	125,843	1.6	2.6	288,061	0.8	0.2	6,989	△ 3.4	△ 8.9
うち4~6	月 計	42,475	△ 0.1	△ 0.4	776	6.7	2.9	31,822	1.3	2.5	74,297	0.5	0.8	2,118	△ 1.0	△ 5.5
うち7~9	月計	40,077	△ 0.1	△ 2.9	881	3.1	0.8	32,059	1.5	2.0	72,136	0.6	△ 0.8	1,643	△ 4.6	△ 9.2
うち10~12	月 計	40,895	1.2	△ 0.4	810	0.0	1.8	31,480	1.7	3.5	72,375	1.4	1.3	1,860	△ 5.5	△ 12.1
うち1~3	月 計	38,771	△ 0.3	△ 2.6	838	△ 0.1	5.6	30,482	1.7	2.6	69,253	0.6	△ 0.4	1,368	△ 2.3	△ 9.4
			<u>: :</u>			i i			:							
担当部語	果							車交通部			課					
備考		・H25.7までの	高速バスの	数値は乗	【2社、岐阜県 合管内8社の 数値は乗合管	高速バスの数	女値のみ き	<b>汁上</b> 。	[10事業者(	の合計。				平成24年3月 成25年12月ま データを計上	では管内	



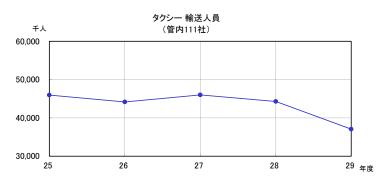




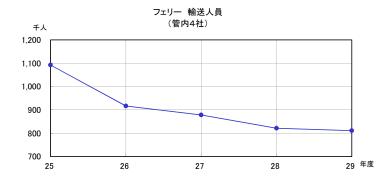




	分類			タク	シー			フ	ェリー	
年 月	項目	管	内 105社		うち	名古屋21社		僧	的 4社	
	数值	輸送人員	増派 対前年		輸送人員	増減 対前年		輸送人員	増減 対前年	
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%
平成25年度	計	45,960	△ 0.1	△ 2.6	16,503	1.7	△ 0.4	1,092	24.5	34.0
平成26年度	計	44,175	△ 3.9	△ 4.0	16,234	△ 1.6	0.1	917	△ 16.1	4.5
平成27年度	計	45,991	4.1	0.1	16,021	△ 1.3	△ 2.9	878	△ 4.2	△ 19.6
平成28年度	計	44,291	△ 3.7	0.3	15,395	△ 3.9	△ 5.2	822	△ 6.4	△ 10.4
平成29年度	計	37,046	△ 16.4	△ 19.4	9,054	△ 41.2	△ 43.5	811	△ 1.3	△ 7.7
うち4~6	3月 計	9,136	△ 16.9	△ 18.6	2,253	△ 42.2	△ 42.8	217	9.7	3.8
うち7~9	月 計	9,508	△ 16.2	△ 20.2	2,329	△ 40.4	△ 43.4	255	1.1	△ 8.9
うち10~12	2月 計	9,550	△ 15.7	△ 19.6	2,342	△ 40.3	△ 43.8	171	△ 10.0	△ 14.4
うち1~3	3月 計	8,852	△ 16.7	△ 19.3	2,130	△ 41.9	△ 44.0	167	△ 7.5	△ 11.3
		;	:			: :		:	:	
担当部語	課	É	動 車	交 通 部	旅客第	三 課		海事振	興部 旅客	課
		·H29.4以降、調查	対象の変更に	こより数値が	下連続となっている	3		管内4社の輸	送人員であ	<b>5る。</b>
備考										
川州方										

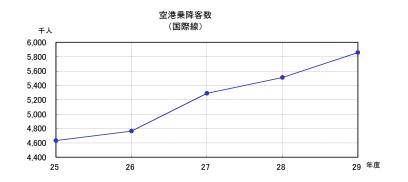


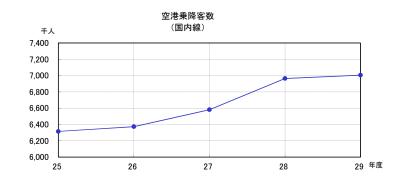






	分類										航		空									
年 月	項目	中部国際	際空港国際線		中部国	際空港国内	線	県営名	名古屋空港	ŧ	富士山龍	净岡空港国	際線	富士山静	净岡空港国	内線	[3	国際線計		3	]内線計	
	数值	輸送人員	増減率 対前年 対前		輸送人員	増減 対前年		輸送人員	増源 対前年	域率 対前々年	輸送人員	増洞 対前年		輸送人員	増洞 対前年		輸送人員	増減 対前年 🕉		輸送人員	増減 <sup>2</sup> 対前年 対	
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%
平成25年度	計	4,467	△ 0.5	2.1	5,404	14.5	19.7	619	24.0	92.0	166	△ 15.0	14.2	293	16.5	9.9	4,633	△ 1.1	2.5	6,315	15.4	23.7
平成26年度	計	4,521	1.2	0.7	5,399	△ 0.1	14.4	668	8.0	33.9	244	47.0	24.9	305	4.1	21.4	4,765	2.8	1.7	6,372	0.9	16.5
平成27年度	計	4,900	8.4	9.7	5,524	2.3	2.2	748	12.0	20.9	390	59.5	134.5	309	1.3	5.5	5,290	11.0	14.2	6,582	3.3	4.2
平成28年度	計	5,234	6.8	15.8	5,728	3.7	6.1	901	20.4	34.8	276	△ 29.0	13.2	335	8.4	9.8	5,511	4.2	15.6	6,964	5.8	9.3
			•			į																
平成29年度	計	5,564	6.3	13.5	5,976	4.3	8.2	901	0.0	20.3	295	6.6	△ 24.3	375	12.1	21.4	5,859	6.3	10.8	7,252	4.1	10.2
うち4~6	月 計	1,347	4.5	18.8	1,418	8.8	9.4	221	9.2	18.3	66	△ 6.9	△ 33.4	89	23.1	31.9	1,413	3.9	14.6	1,728	9.5	11.5
うち7~9	月計	1,482	9.5	20.9	1,669	3.7	8.5	248	△ 5.9	22.4	77	△ 1.8	△ 42.3	104	9.8	25.0	1,560	8.8	14.7	2,020	2.7	10.8
うち10~12	月 計	1,335	8.7	10.2	1,470	2.4	6.5	231	△ 1.2	22.2	73	34.8	△ 7.9	92	10.8	15.6	1,408	9.9	9.1	1,794	2.3	8.7
うち1~3	月 計	1,399	2.7	5.3	1,419	2.8	8.3	201	△ 0.5	18.1	78	7.7	1.9	90	6.4	14.7	1,477	2.9	5.1	1,709	2.6	9.7
		:	:		1	;		:	:			:			;		:			:	:	
担当部記	果		4	中部国际	祭空港(株)			愛知県振興	剛部 航空	対策課		静岡県 戈	て化・観光	部 空港利用	足進課							
備考			中部国際空港㈱															は、中部国際		港と富士山静    営名古屋空		



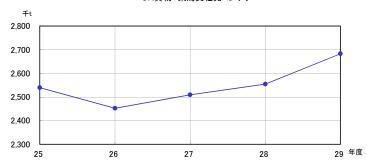




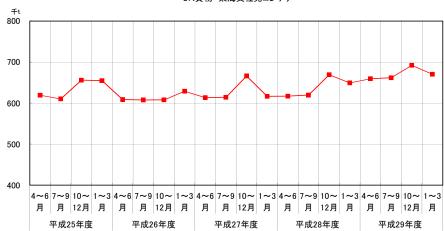


	分類			1	貨 物 鉄	道(、	JR貨物	)		
年 月	項目	東海	支社発コン	テナ	東湘	東支社発 車	扱	東湘	東支社発 合	計
	数值	輸送トン数・	増洞		輸送トン数	増減		輸送トン数		或率 
			対前年	対前々年		対前年	対前々年		対前年	対前々年
〔単位〕		千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%
平成25年度	計	2,539.6	2.6	10.8	2,738.1	6.3	3.5	5,277.7	4.5	6.9
平成26年度	計	2,452.7	△ 3.4	△ 0.9	2,547.8	△ 7.0	Δ 1.1	5,000.5	△ 5.3	△ 1.0
平成27年度	計	2,509.4	2.3	△ 1.2	2,540.0	△ 0.3	△ 7.2	5,049.4	1.0	△ 4.3
平成28年度	計	2,554.6	1.8	4.2	2,624.5	3.3	3.0	5,179.1	2.6	3.6
		i				į		į	į	
平成29年度	計	2,683.0	5.0	6.9	2,628.4	0.1	3.5	5,311.4	2.6	5.2
うち4・	~6月 計	659.2	6.9	7.5	537.2	△ 3.2	10.7	1,196.4	2.1	8.9
うち7・	~9月 計	661.5	6.8	7.7	618.6	△ 6.4	△ 5.5	1,280.1	0.0	0.9
うち10~	12月 計	692.0	3.4	3.9	710.8	4.2	4.9	1,402.8	3.8	4.4
うち1・	~3月 計	670.3	3.2	8.8	761.8	4.8	5.4	1,432.1	4.1	6.9
		:	:			:		:		
担当部	課				鉄道	部 監	理 課			
		JR貨物東海	支社内の取	な扱駅におけ	る貨物の発	送トン数であ	る。			
備	号									

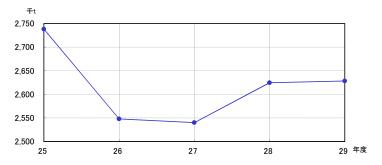
#### JR貨物 東海支社発コンテナ



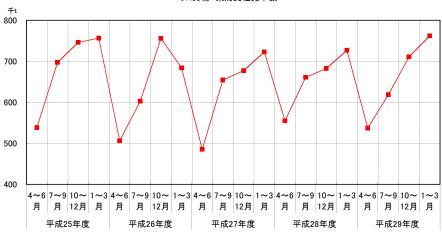
#### JR貨物 東海支社発コンテナ



#### JR貨物 東海支社発車扱

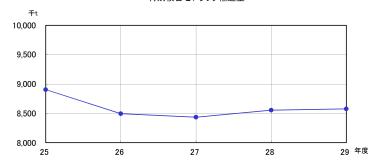


#### JR貨物 東海支社発車扱

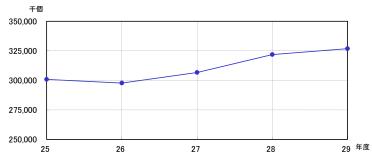


	分類			トラ	ック		
年 月	項目	管内発8	生 特別積∂	か合わせ	管内	発7社 宅間	配便
	数值	輸送トン数・	増源		取扱個数		咸率
	WIE.	+101221 > 93	対前年	対前々年	4×1/×101 9×	対前年	対前々年
〔単位〕		千t	%	%	千個	%	%
平成25年度	計	8,905	4.5	4.9	300,844	1.7	33.6
平成26年度	計	8,496	△ 4.6	△ 0.3	297,734	△ 1.0	0.6
平成27年度	計	8,435	△ 0.7	△ 5.3	306,707	3.0	1.9
平成28年度	計	8,554	1.4	0.7	321,790	4.9	8.1
		i			i		
平成29年度	計	8,577	0.3	1.7	326,873	1.6	6.6
うち4	~6月 計	2,125	1.6	2.6	79,128	3.6	8.0
<b>うち</b> 7	~9月 計	2,121	1.0	2.7	81,026	2.1	7.9
うち10~	12月 計	2,324	1.3	2.5	92,690	1.3	6.2
うち1	~3月 計	2,007	△ 3.0	Δ 1.1	74,029	△ 0.8	4.2
		:			:	1	
担当部	『課		自 動	車 交 通	部 貨物	カ 課	
備	考						

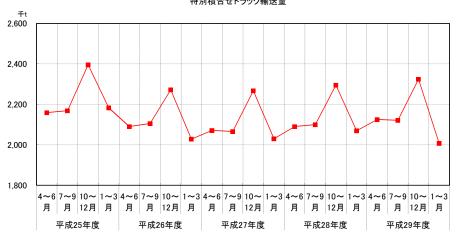
#### 特別積合せトラック輸送量



## 宅配便取扱個数



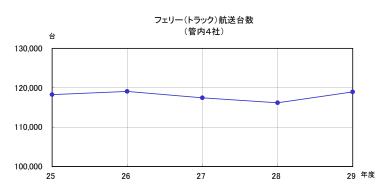
#### 特別積合せトラック輸送量



#### 宅配便取扱個数

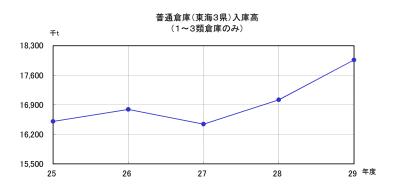


	分類			-	7 エ	IJ -	-			
年 月	項目	管目	内4社 トラッ	ク	î	≶内4社 バス	ζ	管	内4社 乗用	車
	数值	航送台数	増源		航送台数	増減		航送台数		<b>咸率</b>
	XIII	WILL IN	対前年	対前々年	7002 I XX	対前年	対前々年	700Z-13X	対前年	対前々年
〔単位〕		台	%	%	台	%	%	台	%	%
平成25年度	計	118,253	5.0	4.9	10,397	50.8	67.2	332,312	11.0	20.7
平成26年度	計	119,083	0.7	5.8	7,470	△ 28.2	8.4	279,448	△ 15.9	△ 6.7
平成27年度	計	117,470	△ 1.4	△ 0.7	5,766	△ 22.8	△ 44.5	271,777	△ 2.7	△ 18.2
平成28年度	計	116,194	△ 1.1	△ 2.4	5,123	△ 11.2	△ 31.4	260,405	△ 4.2	△ 6.8
平成29年度	計	118,965	2.4	1.3	4,975	△ 2.9	△ 13.7	268,676	3.2	Δ 1.1
うち4	~6月 計	31,054	3.3	3.3	1,299	Δ 1.1	△ 5.7	69,801	12.1	5.8
うち7	~9月 計	30,756	7.9	△ 0.5	1,033	△ 3.0	△ 3.1	80,215	3.5	△ 4.2
うち10~	12月 計	30,452	△ 2.0	△ 1.5	1,556	△ 2.0	△ 13.1	58,415	△ 3.3	△ 5.0
うち1	~3月 計	26,703	0.6	4.4	1,087	△ 6.0	△ 29.0	60,245	0.0	△ 0.6
		:	:			: :		:		
担当部	『課			海	事 振	興 部	旅客	課		
備る	考	管内4社の行	合計である。							



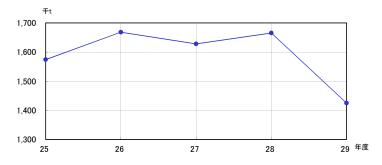


	分類		普	通倉	庫(	1 ~ 3 類	)				冷	蔵倉	庫		
年 月	項目	東海	毎3県 入庫福	in	同	月末保管残	驴	回転	東	海3県 入庫	高	同	月末保管列	高	回転
	数值	入庫トン数	増減 対前年		残高トン数	増減 対前年		回転数	入庫トン数		載率 対前々年	残高トン数	増派 対前年	域率 対前々年	回転数
〔単位〕		千t	%	%	千t	%	%	回	千t	%	%	千t	%	%	口
平成25年度	計	16,507	3.5	△ 4.4	25,623	△ 1.2	△ 2.9	7.7	1,574	1.0	2.2	2,302	△ 0.3	0.2	8.2
平成26年度	計	16,790	1.7	5.3	27,559	7.6	6.3	7.3	1,668	6.0	7.0	2,312	0.5	0.2	8.6
平成27年度	計	16,441	△ 2.1	△ 0.4	27,764	0.7	8.4	7.1	1,628	△ 2.4	3.4	2,314	0.1	0.5	8.5
平成28年度	計	17,017	3.5	1.4	28,985	4.4	5.2	7.0	1,666	2.3	△ 0.2	2,242	△ 3.1	△ 3.1	9.0
			i			•									
平成29年度	計	17,962	5.6	9.3	29,290	1.1	5.5	7.4	1,425	△ 14.5	△ 12.5	1,998	△ 10.9	△ 13.7	8.6
うち4	~6月 計	4,504	6.5	10.2	7,326	0.7	6.4	-	370	△ 16.1	△ 6.5	542	△ 9.2	△ 10.2	-
うち7	~9月 計	4,477	6.4	8.4	7,446	3.0	9.0	-	363	△ 17.3	△ 7.7	526	△ 7.1	△ 9.9	-
うち10~	-12月 計	4,523	5.4	6.6	7,281	1.3	5.7	-	373	△ 18.7	△ 19.3	472	△ 16.0	△ 17.1	-
うち1	~3月 計	4,459	3.9	12.0	7,237	△ 0.8	1.1	-	319	△ 2.5	△ 15.4	458	△ 11.3	△ 17.8	-
		:	:			:									
担当部	『課						交 通	環境	部 物	流課					
備	考		知、岐阜、三 年間回転数			る数値である。 第十年間出庫		間平均月末死	浅高×2)						





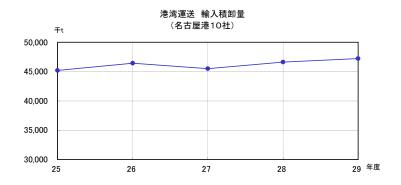




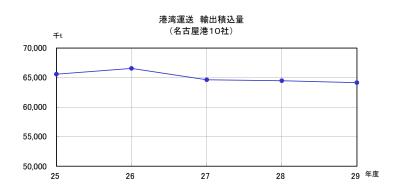
#### 冷蔵倉庫(東海3県)入庫高



	分類	į [						港	湾		運	送					
年 月	項目					名	古	屋港	主 要	₹ 10	社	積 卸	実 糸	漬			
	数值		輸入トン数・		域率 対前々年	輸出トン数	増派 対前年	域率 対前々年	移入トン数	増派 対前年	域率 対前々年	移出トン数		咸率 対前々年	合計トン数	増減 対前年	
〔単位〕			千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%
平成25年度	計		45,212	3.1	8.9	65,578	0.2	6.0	6,738	△ 2.7	4.0	7,329	24.3	21.5	124,857	2.2	7.7
平成26年度	計		46,429	2.7	5.8	66,539	1.5	1.6	6,446	△ 4.3	△ 7.0	7,498	2.3	27.1	126,912	1.6	3.9
平成27年度	計		45,517	△ 2.0	0.7	64,628	△ 2.9	△ 1.4	6,134	△ 4.8	△ 9.0	6,854	△ 8.6	△ 6.5	123,133	△ 3.0	△ 1.4
平成28年度	計		46,613	2.4	0.4	64,467	△ 0.2	△ 3.1	6,519	6.3	1.1	7,847	14.5	4.7	125,446	1.9	△ 1.2
			į				i								]	•	
平成29年度	計		47,232	1.3	3.8	64,145	△ 0.5	△ 0.7	7,328	12.4	19.5	8,154	3.9	19.0	126,859	1.1	3.0
うち4	~6月	計	11,641	2.4	2.3	15,569	△ 1.4	△ 2.8	1,805	23.1	13.0	2,048	7.5	16.4	31,063	1.7	1.0
うち7	~9月	計	11,880	3.3	5.8	15,675	△ 4.8	0.2	1,698	3.5	15.0	1,958	1.5	16.6	31,211	△ 1.0	3.9
うち10~	~12月	計	12,129	0.7	2.4	16,967	3.0	△ 2.0	1,934	14.2	21.9	2,029	3.3	29.2	33,059	2.7	2.3
うち1	~3月	計	11,582	△ 0.9	4.7	15,934	1.2	1.8	1,891	9.9	28.4	2,119	3.5	14.8	31,526	1.0	5.0
			:			:	1								;	:	
担当部	『課							海事		邹		巻 運 課					
備	考	ű	名古屋港には	おける主要	10社の船舶	積卸し実績で	ぎあり、総トン	ン数500トン	未満の接岸	船舶で、陸」	上揚貨機を依	使用して行った	:揚積を含む	•			

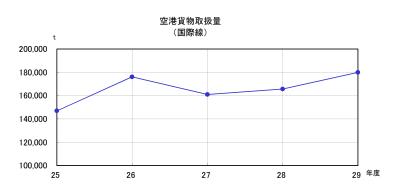




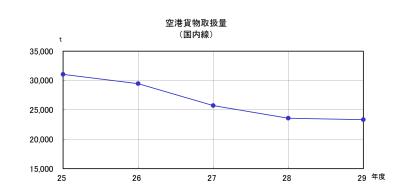




	分類			航空	貨 物		
年 月	項目	中	部空港 国際	線	中音	『空港 国内	]線
	数值	取扱トン数	增源	或率	取扱トン数・	増派	域率
	奴胆	収扱トン数	対前年	対前々年	収扱にン数	対前年	対前々年
〔単位〕		t	%	%	t	%	%
平成25年度	計	146,923	35.9	26.7	31,061	14.7	14.5
平成26年度	計	176,142	19.9	63.0	29,467	△ 5.1	8.8
平成27年度	計	161,055	△ 8.6	9.6	25,737	△ 12.7	△ 17.1
平成28年度	計	165,605	2.8	△ 6.0	23,590	△ 8.3	△ 19.9
					į	į	
平成29年度	計	179,982	8.7	11.8	23,335	Δ 1.1	△ 9.3
うち4	~6月 計	42,673	3.0	5.8	5,774	8.7	△ 8.3
うち7	~9月 計	44,467	11.4	8.5	6,088	△ 0.4	△ 11.3
うち10~	12月 計	48,827	12.0	18.2	6,344	△ 1.9	△ 8.2
うち1	~3月 計	44,015	8.3	14.4	5,129	△ 10.0	△ 9.4
					;	:	
担当部	『課			中部国際	空港(株)		
		中部国際空	港における』	貨物取扱量で	である。		
備	考						





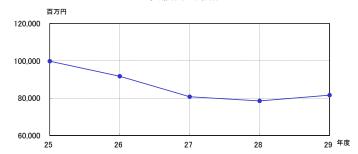




#### 3. その他

	分類	旅 行 業									
年 月	項目	管	内 海外旅	行	管内 国内旅行						
	数值	取扱額	増源 対前年	域率 対前々年	取扱額		咸率 対前々年				
〔単位〕		百万円	%	%	百万円	%	%				
平成25年度	計	99,793	△ 4.8	2.6	180,415	2.1	7.0				
平成26年度	計	91,713	△ 8.1	△ 12.5	179,981	△ 0.2	1.9				
平成27年度	計	80,774	△ 11.9	△ 19.1	191,757	6.5	6.3				
平成28年度	計	78,503	△ 2.8	△ 14.4	185,022	△ 3.5	2.8				
		:		l I		:					
平成29年度	計	81,621	4.0	1.0	175,601	△ 5.1	△ 8.4				
うち4・	~6月 計	18,143	6.6	△ 4.4	47,723	△ 4.9	△ 4.6				
うち7・	~9月 計	22,430	0.6	Δ 1.3	46,167	△ 5.3	Δ 11.4				
うち10~	12月 計	21,804	2.1	△ 2.0	47,225	△ 5.4	△ 10.2				
うち1・	~3月 計	19,244	7.8	14.2	34,486	△ 4.6	△ 6.8				
						į					
担当部	3課	ı̂ı				或 振 興 訳	<b>#</b>				
	旅行業主要5社の管内における取扱額の合計である。										
備	考										

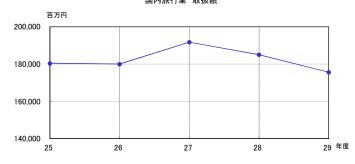
#### 海外旅行業 取扱額



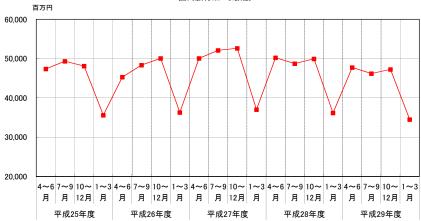
#### 海外旅行業 取扱額



#### 国内旅行業 取扱額



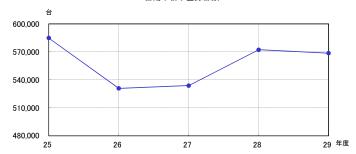
#### 国内旅行業 取扱額



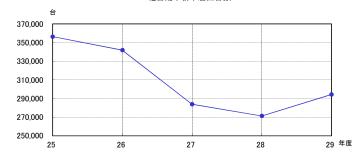
#### 3. その他

	分類	Ą					自		動	車	登	釒	<b></b>				
年 月	項目	1	管内	管内 自動車新車		管内	N 軽自動車新車		管内 自動車数		うち 軽自動車数		うち	二輪自動車数			
	数征	i	登録台数	増減率		届出台数	増減率		保有車両数・	増減	増減率		増減率		保有車両数	増減率	
	3(X III	2	豆蝌口奴	対前年	対前々年	畑山口奴	対前年	対前々年	<b>休</b> 有 早 尚 奴	対前年	対前々年	保有車両数一	対前年	対前々年	<b>休有半</b> 侧数	対前年 対	対前々年
〔単位〕			台	%	%	台	%	%	千台	%	%	千台	%	%	千台	%	%
平成25年度	計		584,933	5.3	11.3	356,406	14.1	33.0	11,770	0.8	1.4	4,120	2.9	5.3	442	1.8	3.2
平成26年度	計		530,917	△ 9.2	△ 4.4	341,955	△ 4.1	9.5	11,832	0.5	1.3	4,226	2.6	5.5	446	0.9	2.8
平成27年度	計		533,863	0.6	△ 8.7	283,898	△ 17.0	△ 20.3	11,872	0.3	0.9	4,278	1.2	3.8	449	0.7	1.6
平成28年度	計		572,310	7.2	7.8	271,286	△ 4.4	△ 20.7	11,939	0.6	0.9	4,307	0.7	1.9	452	0.7	1.4
						:					:	:	:				
平成29年度	計		568,618	△ 0.6	6.5	294,388	8.5	3.7	12,003	0.5	1.1	4,343	0.8	1.5	459	1.4	2.1
1	~6月		131,226	7.3	12.8	65,648	19.5	3.6	11,984	0.7	1.0	4,337	0.9	1.9	458	0.6	1.2
うち7 <i>-</i>	~9月	計	137,342	△ 2.2	1.7	70,008	9.9	6.7	12,023	0.6	1.1	4,356	0.9	1.8	461	0.6	1.1
うち10~			133,280	△ 1.5	6.7	65,914	3.0	1.5	12,039	0.6	1.1	4,365	0.8	1.7	463	0.6	1.2
うち1・	~3月	計	166,770	△ 4.3	5.8	92,818	4.7	3.1	-	-	-	- :	-:	=	-	-	-
			<u> </u>			i					<u> </u>		<u> </u>			<u> </u>	
担当部	『課			· · · ·			<del></del>		車 技術	安全	部管			W - I-	T . #		
備。	考		小型二輪自	動車を含ま	ない。	軽二輪自動	単を含まな		登録自動車、 軽自動車の台		動車及び	検査対象軽 る。	目動車の台	一数であ		動車及び検査  台数である。	全对象外

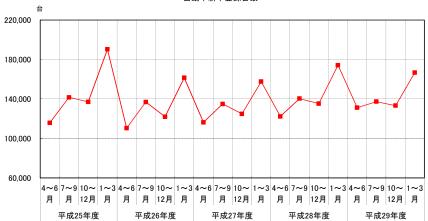
#### 自動車新車登録台数



#### 軽自動車新車届出台数



#### 自動車新車登録台数



#### 軽自動車新車届出台数

